

高梁川流域圏 町家・古民家で紡ぐ魅力拠点づくりと技術伝承事業

「町家・古民家から学ぶ持続可能イノベーション」記念講演会の開催

「～地域を代表する明治の古民家を転用した市民・観光客のよりどころと子育てカフェ～」

記念冊子発行・講演会及び現地見学会 (会場:中山家 各室)

水島工業地帯の黎明期に活躍し、当時の関西経済界の重鎮の一人であった中山説太郎氏の近代和風住宅(貴重な回遊式庭園と主屋、楼閣、内倉、外倉などからなる建物群であるが、経年劣化でかなり傷みが進んでいた)が、近年、市内の篤志家等によって保存修理が進み、今まさに往時の姿を取り戻しつつある。

そこで、子供や若者など次世代を担う人たちを中心に、市の内外の方々にも広く活用して頂き、伝統的な面と近代的な面を兼ね備える和風建築を通して、日本文化の理解を促進し、永く後世に伝えるために建物の公開とあわせて、伝統建築の記念講演会を開催する。

また将来の利活用案として、1階の和室(茶席も)を整備して、論語や漢学、書道などの日本古来の伝統文化を中心に、学びの場や地域交流の場として、あるいは地域の集会所として子供から大人まで活用してもらう事も考えている。

さらに長屋門及び周辺施設は、子育て世代の交流所・休憩所(カフェ)としても使える様にし、多くの市民に親しんでもらえる場として計画している。(2階部分は物置等として使用)

離れの楼閣建築及び周辺室(旧台所(厨房)周り)は、トワイライト食堂(子ども食堂)に改装し、運営は、近隣のボランティアや学生ボランティア、サークルあるいは、まちづくりNPO等に委託することも考えている。

今後、これらの地域貢献事業を実現させるためには、広く市の内外に広報する必要があり、既に独自のホームページ等も開設しているが、さらなる周知を期して、この度、令和5年3月頃を目途に記念講演会等の開催を企画した。

また、同時に建物の説明を中心とした小冊子の作成を行い、関係各方面や当日の講演会参加者にも配布する予定。

12:00～ (受付開始)

開会式

13:00～13:10	開会式	主催者、来賓挨拶等	倉敷支部長他
13:10～14:00	基調講演	(予定:小冊子執筆者)	終了後15分休憩
14:15～14:55	活用案報告(各提案者)		各10分間
15:00～16:15	意見交換(コメンテーター、コーディネーター、パネリスト3名)		
16:20～16:35	会場からの質疑応答		
16:40～16:50	閉会式	倉敷市	まちづくり推進課 課長
16:50～17:00	片付け		

※本シンポジウムの開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症防止の対策等を講じます。

主催 (一社)岡山県建築士会、倉敷市
後援(予定) 連島町町内会、備中町並みネットワーク、日本建築家協会岡山地域会

問い合わせ先 (一社)岡山県建築士会倉敷支部 事務局 (086-427-2111) ken_kura@lisp.co.jp